（様式第２号）

2022 年　10 月　13 日

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地　栃木県大田原市北金丸 2122
企業名　　那須マテリアル株式会社
代表者　　代表取締役　星　彰治

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当社の主な事業活動である再資源化事業・再生利用事業、再生可能エネルギー発電事業は、資源を有効に活用し環境保全に関わる事業であり、お取引先様の社会的責任においても大きな役割を果たしております。その活動は SDG s の達成と目標を同じくするものであり、各社員が自覚を持ち、それぞれの役割を果たすことで、SDGs の目標達成に貢献して参ります。

３側面（主な分野に○）	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況	様式第３号のチェック番号(1~43)
環境 社会 経済	再生可能エネルギー発電事業による CO2 削減	発電効率の維持	△発電効率維持を継続中 太陽光発電所内において、ﾊﾟﾈﾙの洗浄を実施	12 19
環境 社会 経済	廃棄物の適正管理、再生入荷物・リサイクル品の取り扱い増加、及び再利用、再資源化の促進	2020 年度 →目標値 3%増加達成実績 2030 年度 →目標値 8%増加達成	△取組継続中 2021 年度目標値増加達成	11　17 13　18 14
環境 社会 経済	個人情報、顧客情報の保護を含めた法規制の遵守	一年に一度全従業員を対象とした教育の実施	△取組継続中 2022 年７月教育訓練実施済	24　37 25 35

【記載留意点】
・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」（様式第３号）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
・指標は、原則として数値目標を記載してください。
・「環境」、「社会」、「経済」の３側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・国籍、信条、社会的身分を理由として労働条件について差別的取扱を受けることはない旨を就業規則内に明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	人権・労働	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・就業規則において、ハラスメントの防止や秩序の維持を徹底するため、必要な場合は随時教育訓練を実施することを明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	人権・労働	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・時間外、休日労働に関する協定書を取り交わし、協定内容を順守している。								8.5 8.8									
4	人権・労働	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・当社に雇い入れの実績はないが、海外企業との取引があるため、適切な処遇や対応は可能。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5	人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・安全衛生の確保、安全衛生の基本心得について、就業規則に記載あり。 ・「作業管理手順書」定め、全従業員を対象に教育を実施している。			3					8									
6	人権・労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	【予定】希望者へストレスチェックの実施			3														
7	人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・高齢者・障害者等、就職困難者の雇用機会の増大に協力。障害者トライアル雇用にて雇用実績あり。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	人権・労働	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・従業員の健康増進に努める旨を就業規則に定めている。 ・全国健康保険協会栃木支部において、健康づくり担当者を登録し、「とちぎ健康経営宣言」を行い、取組んでいる。			3					8									
9	人権・労働	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・各従業員の能力等に応じ、年度初めに教育訓練計画を立て、一年に一回実施している。随時必要であれば外部講習を受講している。				4				8	9								
10	人権・労働	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・雇用形態に関わらず、同一賃金、同一労働を原則とし、対応している。								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・当社の産業廃棄物処理事業の強みを活かし、適正管理、再資源化、廃棄物量の削減に努めている。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・ISO14001の認証を取得し、エネルギー使用量をデータ化し、削減目標に達しない場合はその都度原因究明を行っている。 ・栃木エコキーパー事業の認定を受けており、エネルギー利用量を把握している。							7.3						13				
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・ISO14001の認証を取得し、温室効果ガス排出量を把握。削減目標を掲げ、削減努力をしている。 ・栃木エコキーパー事業の認定を受けており、温室効果ガス排出量を把握している。							7.2 7.3					12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用に努めている。 ・取引メーカーへMSDSの提示を依頼し、把握に努めている。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・環境方針の中に恵まれた自然環境であることを踏まえ、当社事業活動における環境負荷抑制について掲げている。						6.6									15		
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・栃木エコキーパー事業の認定を受けており、取組項目に節水を掲げ、社内で取り組んでいる。						6.4 6.6											
17	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	ISO14001の認証を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	環境	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	一年間の環境活動に関するレポートを年に一回自社HP上にて開示している。												12.6					
19	環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・自社において、太陽光発電施設、風力発電施設を取得している。							7.2						13				
20	環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・文具、事務用品の購入はグリーン購入を推進している。												12.2	13	14	15		
21	環境	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・当社の産業廃棄物処理事業の強みを活かし、素材の分別を徹底し、再資源化、再利用、また必要以上にモノを増やさないよう心掛けている。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・就業規則において、懲戒理由として明記している。 ・ISO27001の認証を取得し、法規制順守について、年に一度全従業員を対象として教育を行っている。																16 16.5	
23	公正な事業慣行	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・ISO27001の認証を取得し、法規制順守について、年に一度全従業員を対象として教育を行っている。																16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・ISO27001の認証を取得し、「情報セキュリティ方針」の中に掲げている。また、法規制順守について、年に一度全従業員を対象として教育を行っている。 ・入社時に「機密保持誓約書」を全従業員と締結している。								8.2 8.3	9								
25	公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・ISO27001の認証を取得し、「情報セキュリティ方針」の中に個人情報の保護について掲げている。また、法規制順守について、年に一度全従業員を対象として教育を行っている。 ・入社時に「機密保持誓約書」を全従業員と締結している。																16	
26	公正な事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・取り扱いがないことを確認している。																16	
27	公正な事業慣行	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	・取引先や、グループ会社、下請負会社との意見交換の機会に、取り組み状況の確認や要請を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・リスクアセスメントにてリスクを洗い出し、対策を打つ仕組みを構築している。 ・ISO27001の認証を取得し、運用している。			3.9									12.4					
29	製品・サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・顧客からのクレームや、社内での気づき事項を情報として社内で共有し、再発防止に努める仕組みを確立している。									9								

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・自社ブランドの太陽光モジュール製品販売を使用している。						6						12	13	14	15		
31	製品・サービス	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・弊社業務の産業廃棄物処理において、リサイクルの推進による再資源化を取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・当社では周辺地域の環境影響に配慮し、日々事業に取り組んでいる。 ・定期的にコミュニケーションを図り、友好的な関係を築いている。				4					9		11	12		14	15		17
33	社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・一年に二回事業所周辺のクリーン活動の実施。 ・宇都宮を拠点としたスポーツチームへの継続的な協力、支援を行っている。				4							11			14	15		17
34	社会貢献・地域貢献	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	・地域企業への作業依頼、優先雇用を行っている。								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	・ISO27001の認証を取得し、法規制順守について、年に一度全従業員を対象として教育を行っている。																16	
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・ISO17001、及び27001の認証を取得し、その仕組みを運用する中で、年に一度全従業員を対象として教育し、理解を図っている。								8	9								17
37	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・ISO27001の認証を取得し、法規制順守について、年に一度全従業員を対象として教育を行っている。																16	
38	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	管理責任者の任命と事務局の設置。各部門ごとに管理委員の配置。																16	
39	組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・ISO17001、及び27001の認証を取得し、運用していく中でプロセスが整備されている。																16	
40	組織体制	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	・ISO17001、及び27001の認証を取得し、PDCAサイクルを運用していく中で、CSRの取り組みを進めている。																16	
41	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	・定期的にステークホルダーの要求事項を見直し、適宜対話し、影響把握に努めている。																16	17
42	組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	・緊急時対応訓練や、事業継続計画テストを定期的に実施し、情報、状況をアップデートし、対策している。									9		11		13 13.1			16	
43	組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	環境教育や外部講習を受講するなど、事業承継者としての人材を育成中。								8	9								17

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
　（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
　なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）